

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月開催	
基準日	・定時株主総会	毎年3月31日
	・期末配当金	毎年3月31日
	・中間配当金	毎年9月30日
	その他必要あるときは、あらかじめ公告します。	

【株式に関する住所変更等のお届出先及びご照会先について】  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒183-8701

東京都府中市日鋼町1番10  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-176-417

(インターネット)  
(ホームページURL) [http://www.sumitomotrust.co.jp/  
STA/retail/service/daiko/index.html](http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html)

【株特別口座について】  
株電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載します。  
<http://www.nidec-servo.com/jp/>  
ただし、やむを得ない事由が生じた場合には、  
日本経済新聞に掲載します。

1単元の株式の数 1,000株

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第2部

**SERVO**  
—All for dreams.—

**日本電産サーボ株式会社**

〒376-0011 群馬県桐生市相生町三丁目93番地  
TEL.0277-53-8811(代) FAX.0277-53-8810  
URL: <http://www.nidec-servo.com/jp/>



このパンフレットは、地球環境への負荷を  
低減させるために大豆インクを使用しています。

**日本電産サーボ株式会社**



# 株主 通信

第74期 事業のご報告

2008年4月1日～2009年3月31日

**SERVO**  
—All for dreams.—



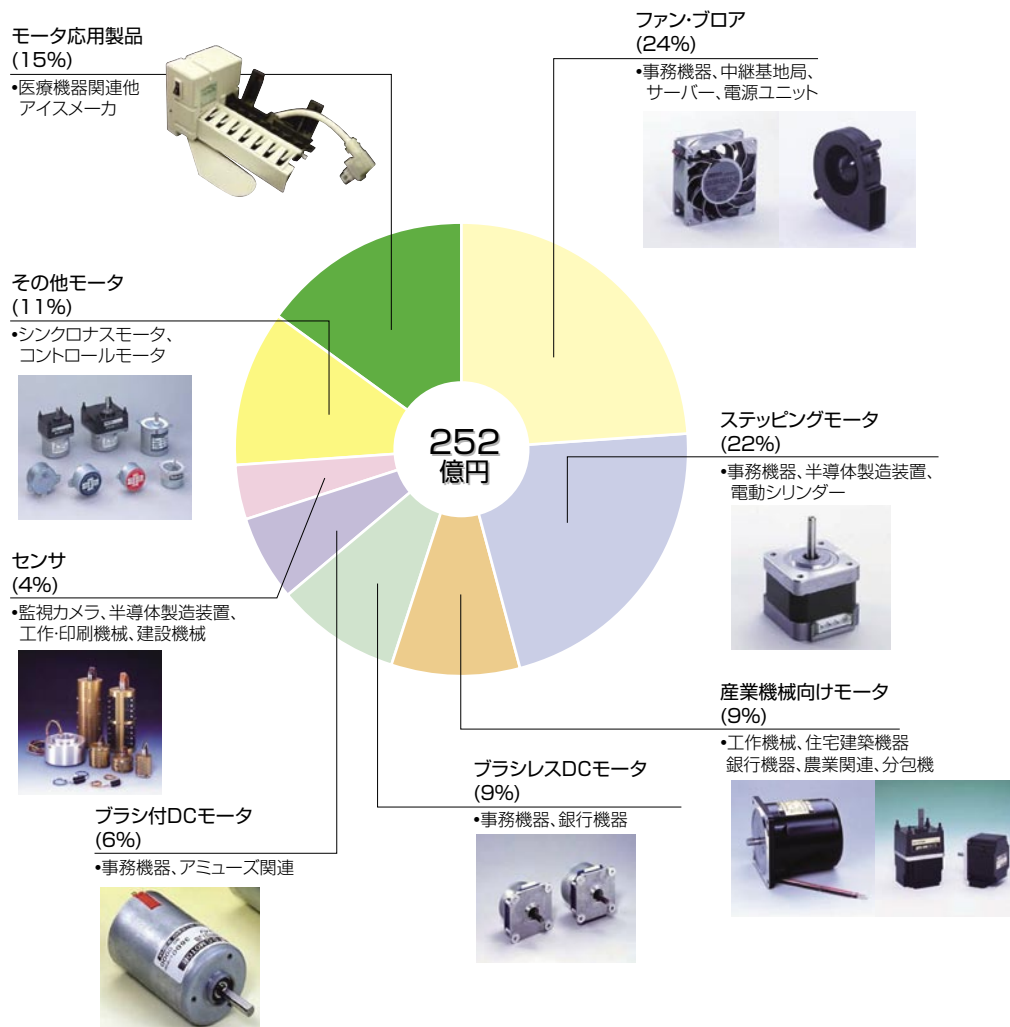
表紙の写真

(スリップリング)配線の複雑な引き回しや疲労による断線を防ぐことが可能で、曲げや動きの激しいロボット関節部に最適なユニークな製品です。

CONTENTS

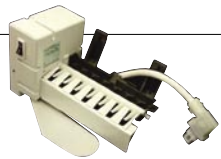
- 1 事業区分別売上高
- 2 株主の皆様へ
- 3 財務ハイライト
- 4 WPR™プロジェクト
- 5 事業紹介
- 7 連結貸借対照表  
連結損益計算書  
連結キャッシュ・フロー計算書  
連結株主資本等変動計算書
- 8 個別貸借対照表  
個別損益計算書  
個別株主資本等変動計算書
- 9 トピックス
- 10 会社概要、役員、株式情報

事業区分別売上高 (2008年4月～2009年3月)



モータ応用製品 (15%)

- 医療機器関連他
- アイスメーカー



ファン・ブローア (24%)

- 事務機器、中継基地局、サーバー、電源ユニット



その他モータ (11%)

- シンクロナスモータ、コントロールモータ



ステッピングモータ (22%)

- 事務機器、半導体製造装置、電動シリンダー



センサ (4%)

- 監視カメラ、半導体製造装置、工作・印刷機械、建設機械



産業機械向けモータ (9%)

- 工作機械、住宅建築機器、銀行機器、農業関連、分包機



ブラシ付DCモータ (6%)

- 事務機器、アミューズ関連



ブラシレスDCモータ (9%)

- 事務機器、銀行機器



株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
第74期の事業をご報告するに当たり、皆様の平素のご支援とご協力に対し厚く御礼申し上げます。



代表取締役社長 田島 卓也

昨年後半からの厳しい経済環境が続く中、2009年度がスタートいたしました。「100年に1度のクラッシュ」といわれる急速な景気悪化から世界中が回復を目指す節目の年になりますが、当社にとっても大きな節目の年でもあります。創業60周年という区切りの年であるというだけでなく、約15年ぶりに新工場を開業し(ベトナム)、約50年ぶりに新たな社員寮を開寮するという記念すべき年です。

「クラッシュ」というからには何かが壊れるわけですが、「壊す」か「壊される」かでは、大きな違いがあります。当社では、この「クラッシュ」をむしろ好機と捉え、古くなって時代にそぐわなくなったものを主体的に壊していく1年にしたいと考えております。古いものを保持したまままで新しいものを付け加え、組み替えていくのでは、変化に時間がかかってしまいます。思

い切って古いものを捨て、つぶすことで、新たに作り変えて行くことが必要な場合もあるでしょう。

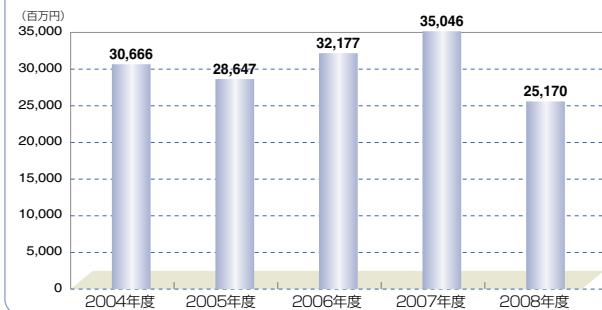
会社の体質を変えるには覚悟が要ります。大きな痛みを伴うものになるかもしれません。しかしながら、会社を強靱な体質に変えていくために大きな改革が必要であるならば、たとえそれが大きな痛みを伴うものであったとしても、その覚悟を持って取り組んでいかなければならないと考えております。

今年を振り返ったときに「当社の新たな歴史がスタートした年」として大きな意義を有するような1年にすべく、役職員一同業務に邁進して参りますので、皆様の一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

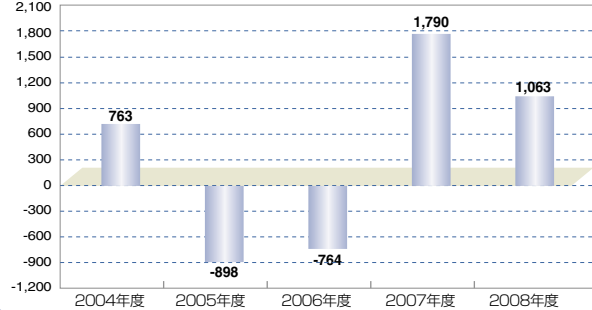
2009年6月

## 財務ハイライト

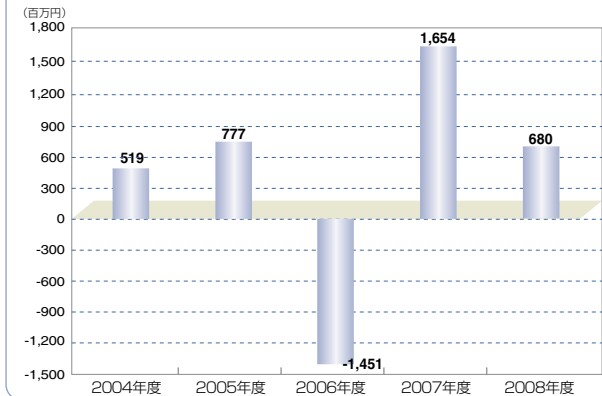
### 連結売上高



### 連結経常利益



### 連結当期純利益



### 配当金の推移・連結1株当たり当期純利益



## WPR™プロジェクト

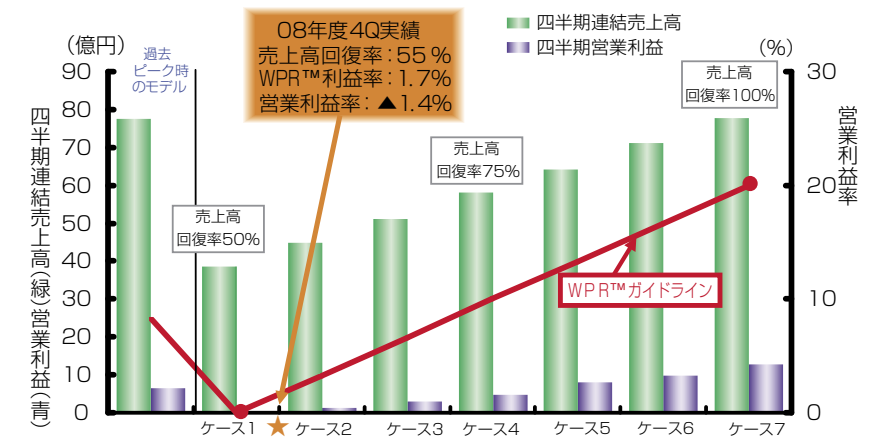
当社では、事業構造の抜本的な改革を図るために、日本電産グループ代表 永守重信の発案による経営手法『WPR™(ダブル・プロフィット・レシオ=利益率倍増)』を導入し、本年1月WPR™推進プロジェクトを立ち上げました。

WPR™のガイドラインは、

- ・売上高がピーク時から半減した状態でも完全黒字を確保
- ・売上高がピーク時の75%のレベルまで回復した時点でピーク時の利益率を達成
- ・売上高がピーク時のレベルまで回復した時点では、ピーク時の2倍の利益率を達成

するというものです。厳しい経済環境でも黒字を確保できる強靱な体制を実現すると同時に景気の回復に迅速に対応できる体制を実現すべく、単なる経費の削減にとどまらず、一から業務を見直すことで、業務のムダを廃し生産性の向上を図っております。

成果は着実に上がっておりますが、気を緩めず継続的に取り組むことによってWPR™プロジェクトを完遂するとともに、日本電産グループにおける当社の役割を明確にして製品群の選択と集中を行い、当社グループ内で適正に配置することによって高収益体制を目指して参ります。



WPRは、2008年に日本電産(株)の永守重信が自身の独自経営手法に付した名称です。

WPR™は、日本電産(株)の日本国における商標です。

WPR© 日本電産(株) 永守重信 2008年



## 事業紹介

### ステッピングモータ&ドライバ

当社のステッピングモータ&ドライバは、情報機器向け製品開発を原点に、OA機器・産業機器用途向けに、高精度な位置決め精度と低振動を追求して製品開発を進めて参りました。

■従来から幅広く採用されてきた角型ハイブリッドステッピングモータに3次元磁場解析・ロバスト手法活用により磁気回路の最適化を行うことで、高回転精度・高トルク・低振動を実現した丸形タイプを製品化したしました。

■得意の制御技術で「FWDシリーズ」を商品化しております。ロータ位置の監視、励磁タイミングをセンサを使用せずに制御する新方式により、過酷な環境下でも高信頼度な高速動作を実現しております。



### ファン・ブローア

当社のファン・ブローアは、OA機器向け製品開発を原点に、通信機器、サーバー、産業機器の用途に向けに、徹底した静音化と高信頼性の技術開発に取り組んでおります。

■流体解析技術(CFD)を活用した最適設計システムで静音効果を追求し、徹底した静音化の技術開発に取り組み、随所に業界初の試みを採用して、市場ニーズを先取りした製品を開発し、差別化製品としてお客様に提供しております。

■高風量製品や、大型ファン・ブローアでは消費電力が重要なポイントになります。特に、複数台使用するサーバーや、通信機器では電源容量が大きくなり高効率で高信頼度な製品が求められます。当社では、この様な用途向けに高効率のファンモータを多機種ラインアップしております。



(ブローア)



(ファン)

### 産業機械向けモータ

当社の産業機械向けモータは、お客様への様々なニーズに応えるソリューションを提供するため、製品開発を進めて参りました。

■ソリューション提供のための主力製品である回路一体型ステッピングモータ(製品名「i-Motor」)は、駆動回路(ドライバ)を内蔵することで装置の省配線・省スペース化が図れます。また、プログラム動作機能を内蔵しており、簡単に複雑な動きを実現でき、お客様の独自仕様も盛り込むことが可能です。また、外部パルス信号で駆動する32分割マイクロステップ駆動ステッピングモータとして使うことができるほか、上位コントローラを使わずに予め決められた動作を実行する自動運転モータとして使うこともできます。この場合、動作条件は専用のソフトで簡単に書き換えることができます。

■現在、「i-Motor」は第1弾の「iMT1」が製品化されております。今後、脱調検出機能や振動抑制機能を追加した第2弾「iMT2」の製品化が予定されております。



(「i-Motor」)

### センサ

当社のセンサは、工業計器向け製品開発を原点として、産業機器用途向けに、高信頼性を追求して参りました。

■ロータリーエンコーダは、磁気式・光学式の2タイプを揃え、計測機器・OA機器から自動制御装置・産業用ロボットまで、あらゆる用途に対応しております。

■ポテンショメータ&トリマは、米国航空宇宙局(NASA)の宇宙開発によって急速に発展した精密可変抵抗器で、回転角や直線的な変位量をアナログ量で正確に検出するセンサとして民生及び産業分野で幅広く利用されております。

■スリップリングは、配線の複雑な引き回しや疲労による断線を防ぐために、曲げや動きの激しいロボット関節部に最適なユニークな製品です。



(ポテンショメータ)



(スリップリング)

## 連結貸借対照表

科目	当連結会計年度末 (2009年3月31日)	前連結会計年度末 (2008年3月31日)
<b>■資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>11,110</b>	<b>13,605</b>
現金及び預金	2,763	2,467
受取手形及び売掛金	4,528	7,333
たな卸資産	3,233	3,200
繰延税金資産	367	385
その他	241	299
貸倒引当金	△ 22	△ 79
<b>固定資産</b>	<b>7,058</b>	<b>5,944</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>6,701</b>	<b>5,406</b>
建物及び構築物	2,548	1,966
機械装置及び運搬具	1,245	1,391
土地	971	978
建設仮勘定	1,419	589
その他	518	482
<b>無形固定資産</b>	<b>124</b>	<b>133</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>233</b>	<b>405</b>
投資有価証券	93	135
繰延税金資産	80	93
その他	90	177
<b>資産合計</b>	<b>18,168</b>	<b>19,549</b>
<b>■負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>7,498</b>	<b>8,683</b>
支払手形及び買掛金	2,521	4,497
短期借入金	2,929	2,004
製品保証引当金	159	53
その他	1,889	2,129
<b>固定負債</b>	<b>2,256</b>	<b>2,563</b>
繰延税金負債	-	196
退職給付引当金	1,944	2,059
その他	312	308
<b>負債合計</b>	<b>9,754</b>	<b>11,246</b>
<b>■純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>8,877</b>	<b>8,572</b>
資本金	2,547	2,547
資本剰余金	3,614	3,614
利益剰余金	2,802	2,478
自己株式	△ 86	△ 67
<b>評価・換算差額等</b>	<b>△ 463</b>	<b>△ 269</b>
その他有価証券評価差額金	20	30
為替換算調整勘定	△ 483	△ 299
<b>純資産合計</b>	<b>8,414</b>	<b>8,303</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>18,168</b>	<b>19,549</b>

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

項目	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
<b>2008年3月31日残高</b>	<b>2,547</b>	<b>3,614</b>	<b>2,478</b>	<b>△ 67</b>	<b>8,572</b>	<b>30</b>	<b>△ 299</b>	<b>△ 269</b>	<b>8,303</b>
<b>連結会計年度中の変動額</b>									
剰余金の配当	-	-	△ 356	-	△ 356	-	-	-	△ 356
当期純利益	-	-	680	-	680	-	-	-	680
自己株式の取得	-	-	-	△ 19	△ 19	-	-	-	△ 19
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	△ 10	△ 184	△ 194	△ 194
<b>連結会計年度中の変動額合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>324</b>	<b>△ 19</b>	<b>305</b>	<b>△ 10</b>	<b>△ 184</b>	<b>△ 194</b>	<b>111</b>
<b>2009年3月31日残高</b>	<b>2,547</b>	<b>3,614</b>	<b>2,802</b>	<b>△ 86</b>	<b>8,877</b>	<b>20</b>	<b>△ 483</b>	<b>△ 463</b>	<b>8,414</b>

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 連結損益計算書

科目	当連結会計年度 (自:2008年4月 1日 至:2009年3月31日)	前連結会計年度 (自:2007年4月 1日 至:2008年3月31日)
売上高	25,170	35,046
売上原価	19,383	28,240
売上総利益	5,787	6,806
販売費及び一般管理費	4,605	4,753
営業外利益	1,182	2,053
営業外収益	226	409
営業外費用	345	672
経常利益	1,063	1,790
特別利益	0	116
特別損失	122	78
税金等調整前当期純利益	941	1,828
法人税、住民税及び事業税	392	96
法人税等調整額	△ 131	78
<b>当期純利益</b>	<b>680</b>	<b>1,654</b>

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

区分	当連結会計年度 (自:2008年4月 1日 至:2009年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,219
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,421
財務活動によるキャッシュ・フロー	495
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 55
現金及び現金同等物の増減額	238
現金及び現金同等物の期首残高	2,525
現金及び現金同等物の期末残高	2,763

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 個別貸借対照表

科目	当事業年度末 (2009年3月31日)	前事業年度末 (2008年3月31日)
<b>■資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>10,512</b>	<b>13,041</b>
現金及び預金	1,754	1,774
受取手形及び売掛金	5,182	6,972
たな卸資産	2,104	1,881
繰延税金資産	331	346
その他	1,162	2,148
貸倒引当金	△ 21	△ 80
<b>固定資産</b>	<b>6,206</b>	<b>4,655</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>4,374</b>	<b>3,725</b>
建物	1,412	1,501
機械装置	355	364
土地	1,232	1,232
その他	1,375	628
<b>無形固定資産</b>	<b>58</b>	<b>83</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,774</b>	<b>847</b>
投資有価証券	93	135
関係会社株式	1,661	545
その他	20	167
<b>資産合計</b>	<b>16,718</b>	<b>17,696</b>
<b>■負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>7,358</b>	<b>7,739</b>
買掛金	2,713	4,050
短期借入金	2,929	2,004
製品保証引当金	128	53
その他	1,588	1,632
<b>固定負債</b>	<b>2,107</b>	<b>2,312</b>
繰延税金負債	-	196
退職給付引当金	1,808	1,891
その他	299	225
<b>負債合計</b>	<b>9,465</b>	<b>10,051</b>
<b>■純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>7,238</b>	<b>7,620</b>
資本金	2,547	2,547
資本剰余金	3,607	3,607
利益剰余金	1,170	1,533
自己株式	△ 86	△ 67
<b>評価・換算差額等</b>	<b>15</b>	<b>25</b>
その他有価証券評価差額金	15	25
<b>純資産合計</b>	<b>7,253</b>	<b>7,645</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>16,718</b>	<b>17,696</b>

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## 個別株主資本等変動計算書

項目	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
<b>2008年3月31日残高</b>	<b>2,547</b>	<b>3,607</b>	<b>1,533</b>	<b>△ 67</b>	<b>7,620</b>	<b>25</b>	<b>7,645</b>
<b>事業年度中の変動額</b>							
剰余金の配当	-	-	△ 356	-	△ 356	-	△ 356
当期純利益	-	-	△ 8	-	△ 8	-	△ 8
自己株式の取得	-	-	-	△ 19	△ 19	-	△ 19
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	△ 10	△ 10
<b>事業年度中の変動額合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>△ 364</b>	<b>△ 19</b>	<b>△ 383</b>	<b>△ 10</b>	<b>△ 393</b>
<b>2009年3月31日残高</b>	<b>2,547</b>	<b>3,607</b>	<b>1,170</b>	<b>△ 86</b>	<b>7,238</b>	<b>15</b>	<b>7,253</b>

(注)記載金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

## トピックス

### ベトナム新工場稼動

本年4月1日から、『ベトナム日本電産サーボ会社』の新工場が本格的に稼動を開始いたしました。OA機器・産業機器用として制御性に優れるハイブリッド・ステッピングモータを部品から一貫して生産する工場として、高いコスト競争力と生産能力を武器に、ハイブリッド・ステッピングモータの世界シェア首位を目指して参ります。



### 社員寮の完成

昨年初めから建設していた社員寮が完成し、今年の新入社員33名を含め、多くの若手社員の受入れを開始いたしました。一部の役員や幹部社員も入居しており、生活を共にすることによって一体感を醸成する場としてだけでなく、切磋琢磨できる環境を提供して参ります。

## 会社概要 (2009年3月31日現在)

社名	日本電産サーボ株式会社
本社	群馬県桐生市相生町三丁目93番地 TEL:0277(53)8811(代表)
営業本部	東京都品川区北品川五丁目9番地11号 TEL:03(6702)0500(代表)
資本金	25億4,775万円 東京証券取引所 市場第2部
代表者	代表取締役社長 田島 卓也
設立	1949年4月19日
売上高	252億円(2008年度)
従業員	連結 2,787名 個別 624名
事業内容	民生用・業務用精密小型モータ、ファン・ブローア、センサ及びモータ応用製品の開発・製造・販売
関係会社	日本電産株式会社

## 役員 (2009年6月19日現在)

取締役会長	永守 重信
代表取締役社長	田島 卓也
取締役専務執行役員	菱田 正博
取締役常務執行役員	松田 靖夫
取締役常務執行役員	荒川 源三
取締役執行役員	坂本 博
取締役	小部 博志
取締役	澤村 賢志
常勤監査役	住吉 公明
監査役	服部 誠一
監査役	井上 哲夫
監査役	朝比奈 秀夫
執行役員	荒井 弘
執行役員	小松 敬
執行役員	中村 邦義
執行役員	清水 信司
執行役員	大田 要
執行役員	伊藤 嘉和
執行役員<新任>	榎本 政志

## 株式情報 (2009年3月31日現在)

発行可能株式総数	88,000,000株
発行済株式総数	35,691,838株
資本金	2,547,750,000円
株主総数	3,343名
1単元の株式数	1,000株
株式の発行	当期中に新株式の発行は いたしませんでした。

### 大株主の状況(上位10名)

氏名又は名称	持株数(千株)	持株比率(%)
1 日本電産 株式会社	22,248	62.33
2 永守 重信	1,300	3.64
3 パンクオブニューヨークヨーロッパリミテッドルクセンブルグ131800	810	2.27
4 日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	651	1.82
5 日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	435	1.22
6 シービーロッドステッピングベンジヨンファンズメタルエソクエニク	306	0.86
7 中央商事 株式会社	224	0.63
8 六合エレメック 株式会社	202	0.57
9 自社(自己株口)	164	0.46
10 日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口4G)	161	0.45

(注)持株数は千株未満を切り捨て、持株比率は小数点以下第3位を四捨五入して表示しております。

### 株式保有者別分布状況

